



第26号
港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.26
平成17年3月16日発行
発行者
港北区体育指導委員連絡協議会
編集
港北区体指協広報委員会
事務局
横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
☎ 045-540-2240
FAX 045-540-2245

第20回 港北 駅伝大会

第20回港北区駅伝大会の感想

港北駅伝大会実行委員会副会長 酒井 勲

平成16年度第20回港北駅伝大会は平成17年1月30日の駅伝予備日（本来は1月16日でしたが、雨で中止）に103チーム約700名が参加され（完走99チーム）盛大に行われました。20回大会ということで、選手の寒さ対策に開会式の時間を短くしたり、過去15回以上参加している選手を表彰したり、スポンサーの好意で記念品等を多く出すなど、いろいろ工夫してみました。今回は本部前スタート（新羽橋方面と人道橋方面）の選手はコール場所と中継場所が違っていたため右往左往したようです。これは実行委員会の大事な反省材料となります。土手の方では大勢の観衆が声援を送っていたり、会場内では各地区のテントがたてられ選手の応援と走り終えた選手は豚汁をごちそうになっている姿は駅伝大会の風物詩の一つになっていると思われます。

優勝された各部門のチームの皆さんおめでとうございます。実行委員会、区役所を始めとする体指役員、区体育協会、区連合自治会、市陸協、スポンサーの各社、そのほか関係各位の皆様御苦勞様でした。そして大変有り難うございました。



スタート！

第20回 港北 駅伝大会 記録

| 部別 順位 | 一般男子の部 タイム(24.00km) | 一般・高校女子の部 タイム(24.00km) | 高校男子の部 タイム(24.00km) | 中学男子の部 タイム(16.05km) | 中学女子の部 タイム(16.05km) | 連合町内会の部 タイム(24.05km) |
|----------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 優勝 | さくらRC 1°24'31" | 県立光陵高等学校 1°43'46" | 横浜高校 1°20'00" | 日吉台中学校陸上競技部A 56'50" | 大綱中学校A 1°06'17" | 太尾連合A 1°33'49" |
| 準優勝 | 多摩川クラブ横浜支部A 1°24'31" | 法政女子陸上部 1°51'28" | 川崎市立高校合同チーム 1°23'52" | 六角橋中A 57'31" | 日吉台中学校陸上競技部 1°08'34" | 綱島連合チーム 1°38'29" |
| 3位 | 三菱自販 1°28'51" | 東横学園大倉山高等学校 1°55'39" | 旭高校陸上競技部 1°28'57" | 神奈川中学校A 59'29" | 新田中学校バスケA 1°11'34" | 大曾根A 1°39'21" |
| 4位 | 横浜ドー・マースパークB 1°29'52" | 橋学苑高等学校 2°09'28" | 日大高校 1°30'24" | 城郷中学校陸上競技部A 1°00'19" | 樽町中学校陸上競技部 1°12'56" | 篠原A 1°39'36" |
| 5位 | チーム安井 1°30'05" | —— | 武相高校 1°30'50" | 日本大学中学校 1°00'58" | 新田中学校バスケB 1°13'57" | 新羽さわやか 1°39'42" |
| 6位 | 横浜ドー・マースパークA 1°32'00" | —— | —— | 慶應義塾普通部陸上競技部 1°02'18" | 神奈川中学校 1°14'48" | 新吉田 1°42'23" |

優勝チーム監督感想

太尾地区 駅伝チーム監督 野本 征治

第 20 回港北駅伝大会が 2 週間遅れの平成 17 年 1 月 30 日鶴見川河川敷コースで開催されました。記念の 20 回大会にふさわしく快晴の中、多数のファンが詰め掛け大変盛り上がりました。大会では連合町内会の部で我が太尾連合チームが他の地区を寄せつける事なく、見事 5 年連続優勝を飾る事が出来、責任者の一人として大変うれしく思います。

2 週間遅れで我がチーム同様他の地区の皆さんがチーム編成に随分苦労されたと聞きました。

今回の大会は昨年のチーム力より幾分レベルUPしているのですが大丈夫と思いつつ勝負では何が起るかわからないので内心心配でした。しかし今年の子供達(3年~6年)の力は過去最高で自信が有りました。子供達の力が大人の選手を後押しし全体のチーム力UPにつながったと思います。子供達に感謝です。

今年も多くの人達に助けて頂きました。トン汁で選



たのんだよ

手の皆さんを励ます地域の皆さんどうもありがとうございました。又お願いします。来年もがんばりたいと思います。



太尾連合チームのみなさん

優勝チーム選手感想

太尾連合 A チーム 千島 悠司

今大会は太尾連合チームが見事 5 連覇を達成し、また記念大会ということで、そのチームの一員として走れてとても嬉しかったです。3 年前にも一度走らせていただきましたが、自分としても今回のほうがいい走りのできたので、より印象に残る大会となりました。僕は太尾に通っていた時から陸上をやっていますが、総合力を競う駅伝で勝つことは個人で勝つことよりも難しく、それだけに勝った時の喜びは格別でした。特に今回は最終走者を皆でゴールで迎えた時が最高でした。今後もこの強い太尾が続くことを期待していますし、僕もできる限りそれに貢献していきたいと思えます。大変感謝申し上げます。

横浜ベイスターズ少年野球教室に参加して

綱島地区 大谷 隆

横浜ベイスターズ少年野球教室に参加させて頂きました港北区少年野球チームのコーチ見習いです。当日の子供達と言えば、あくびをしながらコーチの話を聞く普段の姿とは一変し、ベイスターズ選手の一言一言を食い入る様に聞き入っていました。『普段の練習でも、あの集中力があれば飛躍的なレベルアップが期待出来るのに!』と思いつつ見ていたのは私だけではなかったことと思います。とは言え、野球教室中の子供達は、本当に嬉しそうな顔をし、心から野球を楽しみ、一生懸命取り組んでいました。近い将来、野球教室に参加した子供達の中からプロ野球選手が生まれ、その選手が港北区の子供達に野球を教えに戻って来て、プロ野球選手を目指した当時の自分を伝える姿を想像し



みんな集中

てしまいます。最後にこの場をお借りし、野球教室の開催にあたり御尽力頂きました横浜ベイスターズならびに港北区役所、他関係者皆様には一野球少年の父親として心から御礼申し上げます。

(平成 16 年 11 月 21 日実施)

神奈川県女性体育指導委員研修会に参加して

太尾地区 小森 登美子

体育指導委員をお受けしてまだ一年足らずの私は、自分自身が勉強する事ばかりで人に指導する余裕はなく無我夢中で過ごしてきました。長年「ソフトボール」だけに打ち込んできたので、「ベタンク」や「グラウンドゴルフ」等は、とても新鮮で楽しく参加することができました。そして、1月15日に川崎市体育館で神奈川県女性体育指導委員の研修会に参加しました。氷雨の降る寒い日でした。内容は、『中高年向けエアロビック指導法』です。イメージ的には、音楽に合わせて踊り続けるので体力が不安でしたが、私の年齢に合った「エアロビック」と講師の方の解りやすいご指導で、他地区の皆さんと楽しく学ぶ事ができました。「スポーツ」への関心と理解はありますが、種類によって向き不向きがあると思います。資料に記されている様に「無理なく・楽しく・安全に(目的別&効果的に)」を心掛けて地域で指導出来たら幸いに思います。

横浜マラソン大会

榑町地区 後藤 宏之

平成16年11月14日に山下公園をスタート・ゴールとする第24回横浜マラソン大会が開催されました。車いすの部・10kmの部・ハーフマラソンの部とあり、各部の男子・女子合わせての参加者は約7000名にも及び、さすがに人気の高いマラソン大会であると改めて納得しました。競技は車いすの部のスタートに続いてハーフマラソンの部・10kmの部と次々に開始されました。榑町体指の担当場所はスタート地点を真っ直ぐ望み出来る山下橋交差点であったため、道幅一杯に広がって迫り来るランナー達の様子は迫力満点でした。最後尾のランナーが通過するまでには、かなりの時間がかかりました。時計を見ながら黙々と走る人、二人で話しながら走る人達と各人各様でありましたが全員無事に通過して行きました。交差点の交通規制解除後は、ゴール前付近にて帰って来るランナー達の応援をしました。すべての競技の終了後は、山下公園内で他地区の体指の皆さんと昼食・情報交換等をしたのち解散しました。皆様お疲れさまでした。

体指30年をふり返って

網島地区 高嵩 勝代

30年前、私は2人の小学生の教育と、PTAのママさんバレーボールに熱中していました。こんな時に町内会の役員に勧められて体育指導委員を受けることになりました。町会の運動会や行事のお手伝いをすれば良いのではないかと軽い気持でした。しかし月日が経ってきますと役所行事のお手伝いをすることが多くなってきました。いま思いますとボランティア精神と健康、そして、地域の方々のご協力がなければ今日迄続けて来る事が出来なかったと思います。

30年間の体指で特に印象に残っているのは横浜国際女子駅伝です。降雪のなかでのレース、沿道整理のお手伝い、全てのことが新鮮で感動の連続でした。特にクリスチャンセン、ロサモタ、ロバさん、そして日本の増田明美、松野明美さんなどが自分の前を通り過ぎる時には小躍りする興奮状態でした。テレビで見るのとはちがいます。今後も横浜市のスポーツの発展とさらなる飛躍、そして次世代を担う若い人が育って下さることを心より願っております。



平成16年度各種表彰受賞者

全国体育指導委員連合表彰

【文部科学大臣表彰】 小沢正信(菊名)

【体育指導委員功労者表彰】 酒井 勲(網島)

【30年表彰】 高嵩勝代(網島)

神奈川県体育指導委員連合会功労者表彰

山岡昭太郎(日吉)、鎌田育子(日吉)

山中明義(日吉)、吉田道昭(網島)

田川博幸(篠原)、宮浦巨周(城郷)

奈良知幸(新吉田)、宮田重夫(新吉田)

宮田寿雄(高田)、萩生田昭司(高田)

横浜市体育指導委員永年勤続表彰

【20年表彰】 蓮田雅弘(大曾根)、斎藤 紘(城郷)
松本勝彦(城郷)、宮田延雄(高田)

【15年表彰】 高橋健二(大曾根)

【10年表彰】 山岡昭太郎(日吉)、鎌田育子(日吉)
山中明義(日吉)、吉田道昭(網島)
田川博幸(篠原)、宮浦巨周(城郷)
奈良知幸(新吉田)、宮田重夫(新吉田)
宮田寿雄(高田)、萩生田昭司(高田)

平成16年度区体指研修会

高田地区 萩生田昭司

今回も雨で延期になり外での研修も出きずに残念です。今回の研修では小谷田さんの「天職の獲得に挑戦」というお話を聞き、企業人生より手に職をもって人生を楽しくやって行く事が長生きの秘訣とのことでした。健康を維持して自分で楽しく続ける事を探して皆さんと楽しく過ごすことにしたいと思います。話しの中で身体のしくみで酸素と栄養血液の事などはなんとなく過して気にも止めていない事ばかりです。疲れた時には一杯やって寝れば治ると思っていました。思い違いをしていたように思いました。身体の手入れをする事が大切な事と思います。適度の運動を続けることで筋肉がつき、食事のバランス、運動量以上に食べ過ぎないこと、運動をした後はクールダウンをして身体をいたわるなど、夢と希望を持って楽しい日々を作りたいと思います。(平成16年12月5日実施)



菊名地区体育指導委員 指匠師 小谷田さんの講演

餅つき大会

師岡地区 火ノ川 博

毎年恒例、体育指導委員主催の餅つき大会が1月23日(日)に師岡町内会館にて行われました。

昨年末に改築工事が終了したばかりの会館の中庭で、前日より準備した80kgのもち米を25臼つきました。時折雪もちらつく寒い日にもかかわらず、延べ800人以上の方が来場されました。

毎年好評の雑煮をはじめ、のり・きなこ・あんこの各テーブルの前には長蛇の列、餅をつくの間に合わないほど盛況で、つきたてのお餅はとてもおいしいと何度もおかわりに並んで十数個平らげる子供たちも多く見られました。

列が少なくなった頃には子供たちも餅つきに挑戦。つき手のお父さんと一緒に杵を持ち、貴重な体験をしました。

つき手や配り手として、地域の少年ソフトボールやミニバスケットボールチームのお父さん、お母さん方が手伝ってくれました。

地区発 **とびっくす**



いらっしゃい いらっしゃい

また今回の餅つきでは、新潟県中越地震およびスマトラ島沖地震の募金を併せて行い、約3万円が集まり、善意の募金は、読売光と愛の事業団を通して送付いたしました。

編集後記

昨年は国の内外で天災が多い年でした。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われます。「阪神大震災」も10年が経過しました。この間、新聞紙上に何度となく被災された方々の、いろいろな場面の声が掲載されていました。その中で大切なことは、地域のきずなや連帯と語っていました。その「人とのつながり」を広げるためには、日頃から町内会、

自治会の活動や地域で行う様々のイベントに積極的に参加し、いざという時に励まし助けあう仲間をつくる事だと思います。最後に、これまで寄稿にご協力頂いた方々にこの場をおかりして心よりお礼申し上げます。また、広報委員の皆さん2年間お疲れ様でした。

新吉田地区 内田 達